

令和7年5月2日(金)

50<sup>th</sup>  
ANNIVERSARY



昨日は、更新をお休みさせていただきました。事前に告知できず、申し訳ありませんでした。今日から更新を再開します。引き続きよろしくお願いいたします。

3年生の社会科の授業は、歴史分野でした。本時は、大正デモクラシーの風潮についての学習です。社会科というと、多くの生徒は暗記科目だと思っているようですが、歴史にしても地理にしても公民にしても、社会的思考力を伸ばすことが本丸です。とりわけ、「歴史に学ぶ」という言葉に表されるように、学びによって今の社会とどう向き合い、社会をよりよくしていくために自分がどう生きていくべきかを考えることが大切です。その過程において、歴史を正しく理解するために、知識として覚えるべきことがあるわけです。生徒のノートを見ると、自分なりに工夫して書いている様子が見えます。これも歴史を正しく理解する（整理する）一つの方法であり、学習のオリジナリティが表れる部分です。先生の黒板を全く同じように写すことから、一歩先の学びに高めるといってもいいかもしれません。



先日お伝えした体育の大縄跳びですが、だんだん練習に熱が入ってきました。明らかに、生徒たちの掛け声が大きくなってきています。失敗しても仲間を責めたりせず、工夫と修正を加えながら、何度もやりなおします。回し手の「せーの！」の合図の声は、体育館の外にまで響いていました。また、昼休みには、ロープをもって自主練習に向かう生徒たちとすれ違います。大縄跳びは、練習にかけた時間が、きちんと成果につながる競技ですから、寸暇を惜しんで練習に取り組もうとする姿は、素直に素晴らしいと思います。



昼休みは、学級委員と各専門委員長が集合していました。生徒総会に向けての準備です。生徒会役員本部から、仕事内容が説明されました。本校の生徒総会は、市内中学校の中でも取り組みが充実していることで知られています。今日の説明を受けて、各クラスや委員会では、当日の発表に向けて話し合いを行ったり、発表原稿を作成したりします。体育祭の合間を縫いながら準備を進めていくので、ちょっと忙しくなりますが、がんばってやり切ってもらいたいですね。ちなみに、昨年の生徒総会では、畑を活用した野菜や花づくりが提案・可決され、秋のふれあい西中祭に向けて取り組みました。今年は、どんな新しい取り組みが生まれるのでしょうか。とても楽しみです。生徒総会は、6月17日です。

